学校番号	327

令和８年度　公民科（国際文化科）

教科	公民	科目	倫理	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高等学校　新倫理（清水書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・青年期における自己形成について知る
・先史の哲学を学んで、人間としてどう生きるかについて考える。
・社会の中でどう生きるべきかを考え、自己の確立を目指す。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・人間としての在り方生き方について先人たちの教えや現代の新たな視点を踏まえて理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・現代の諸課題を追求したり解決に向けて構想したりする活動を行い、現代社会における人間のあり方についての見方・考え方を働かせる。
【学びに向かう力、人間性等】
・広い視野に立ち、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 ・諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめることができる。	・自立した人間として、他者と共によりよく生きる自己の生き方について、より深く思索することができる。 ・現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、理論的に思考し、説明したり対話したりすることができる。	・人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究し、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしている。 ・多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代を生きる自己の課題	・個性的な主体としての自己 ・パーソナリティの形成と「私」	a: 自己の生き方が、現代の倫理的課題と結びついていることを自覚し、その知識を身に付け、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b: 自己の発達と課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 自らの体験や悩みを振り返ることを通して自己の発達と課題について関心を高め意欲的に追求しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表
	人間としての自覚	・哲学の始源 ・唯一神の宗教 ・東洋思想の源流	a: 自己の生きる課題や人間としての在り方生き方ついて理解し、その知識を身に付け、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b: 人間としての在り方生き方の特質を見いだし、先哲の思想等と関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c: 自己の生きる課題とのかかわりにおいて先哲の基本的な考えを手がかりとして人間の存在や価値について関心を高め、意欲的に追求しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表

二学期	現代をかたちづくる倫理	・近代の成立 ・世界と人間をめぐる探究	a: 人間の存在や価値に関わる基本的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付け、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b: 人生における哲学、宗教、芸術の持つ意義の特質を見いだし、人間の存在や価値に関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 人生における哲学、宗教、芸術の持つ意義について関心を高め、意欲的に追求しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表
	国際社会に生きる日本人としての自覚	・日本の風土と精神文化 ・日本の近代化と人々の生き方	a: 日本人に見られる人間観、自然観、宗教観の特質について、わが国の風土や伝統、外来思想の受容と関連付けて理解し必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b: 日本人に見られる人間観、自然観、宗教観の特質を見いだし、わが国の風土や伝統、外来思想の受容と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 日本人に見られる人間観、自然観、宗教観ついて関心を高め、意欲的に追求しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表

三学期	現代における諸課題の探究	・自然や科学技術をめぐる諸課題 ・社会や文化にかかわる諸課題	a: 現代に生きる人間の倫理的課題を自己の課題とつなげて探求する活動を通して、倫理的諸課題に関する知識を身に付け、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b: 現代に生きる人間の倫理的課題を自己の課題を踏まえて多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c: 現代に生きる人間の倫理的課題について倫理的に考察し、国際社会に主体的に貢献しようとする自己の生き方と関連付けながら意欲的に追求しようとする姿勢がある。	レポート 課題	レポート 課題	課題発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度